文部科学省 MINISTRY OF EDUCATION, CULTURE, SPORTS, SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

Gunma Prefecture 群馬県

別添３

家族といっしょに読んでみよう！

小学校から大学まで 教育にかかるお金を支援します！

「学びたい」を応援します！

以下の制度の利用には、**申請が必要**です！ 忘れずに手続きしてください。

大学・専門学校など

● 授業料、入学金 を減額・免除

＼こどもを3人以上扶養する世帯は2025年から年収を問わず支援！／

→（A）高等教育の修学支援新制度（授業料・入学金の減免）

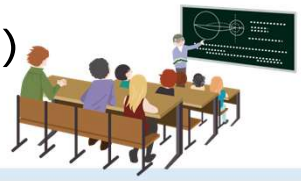


● 学費、生活費 などの支援

＼私大の自宅外生なら年間最大約91万円！／

→（B）高等教育の修学支援新制度（給付型奨学金）

→（C）日本学生支援機構の貸与型奨学金



高校段階

● 授業料、入学金 の支援

2026年から年収を問わず支援！
＼私立は年間最大約45.7万円！／

→（D）高等学校等就学支援金

＼群馬県独自の取組！／

→（F）私立高校等入学金減免事業

＼群馬県独自の取組！／

→（G）定時制課程修学奨励金

● 制服代、教材費などの支援

年収約490万円の世帯まで支援！
＼非課税世帯なら年間最大約15万円！／

→（E）高校生等奨学給付金

＼年収約350万円の世帯まで支援！／

→（H）端末購入費支援事業



小・中学校

● 学用品費、修学旅行費 などの支援

＼生活保護・非課税世帯などが対象！／

→（I）就学援助制度



※令和8年5月時点の情報です。
最新の内容は文部科学省ホームページからご確認ください。

くわしくは、うら面へ！

～教育にかかるお金の支援を紹介します～

文部科学省 MINISTRY OF EDUCATION, CULTURE, SPORTS, SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN　群馬県 Gunma Prefecture

大学・専門学校など

（A）高等教育の修学支援新制度（授業料・入学金の減免）

→年収約**380万円未満**の学生、**私立理工農系**に通う年収約**600万円未満**世帯の学生に加え、**多子世帯**（※**こどもを3人以上扶養**する家庭）の学生は、収入を問わず、支援が受けられるようになりました。【問合せ先：通学先の高校・大学等】

支援額：**最大で授業料は年間約70万円**
入学金は約26万円

※私立大学に通う場合。学校種等によって異なります。

（B）高等教育の修学支援新制度（給付型奨学金）

→年収約**380万円未満**の学生、年収約**600万円未満**の**多子世帯**の学生が対象です。

【問合せ先：通学先の高校・大学等】

支援額：**最大で年間約91万円**

※私立大学に自宅外から通う場合。学校種等によって異なります。

（C）日本学生支援機構（JASSO）の貸与型奨学金

→年間最大無利子で76.8万円、有利子で144万円を借りられます。卒業後返還する必要がありますが、難しい場合、各種支援策があります。

【問合せ先：通学先の高校・大学等】

◆**無利子奨学金**（対象：年収約800万円以下世帯の学生）
金額：月額2万円～6.4万円

◆**有利子奨学金**（対象：年収約1,250万円以下世帯の学生）
金額：月額2万～12万円

※学校種等によって貸与額が異なります。

（A）・（B）について
高等教育の修学支援新制度：文部科学省
https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm

（C）について
貸与型奨学金：独立行政法人日本学生支援機構
https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/index.html

高校段階

（D）高等学校等就学支援金

→**すべての高校生等を対象**（※国籍・在留資格による要件あり）に、世帯年収を問わず、国が授業料を支援します。

【問合せ先：通学先の中学・高校又は学校の所在する都道府県】

支援額：公立：約11.8万円、国立：約11.5万円
私立：最大で約45.7万円まで支援

（E）高校生等奨学給付金

→**生活保護世帯、住民税所得割が非課税の世帯**から世帯年収**約490万円の世帯**まで2026年度から対象を拡大。教科書費、教材費など、授業料以外の教育費を支援する返還不要の給付金です。

【問合せ先：通学先の高校、群馬県私学・青少年課、群馬県教育委員会管理課】

支援額：国公立：約3万円～約14万円
私　立：約5万円～約15万円

（F）私立高等学校等入学金減免事業

→**群馬県内の私立高校等（全日制）に在学する1年生**のうち、保護者等の年収が概ね350万円未満の生徒を対象とし、県が入学金を支援します。

【問合せ先：通学先の高校、群馬県私学・青少年課】

支援額：・・・最大で6万円まで支援

（G）定時制課程修学奨励金

→県内高等学校の定時制課程に在学する高校生のうち、経済的理由など条件を満たす場合に貸与します。

【問合せ先：通学先の高校、群馬県教育委員会高校教育課】

貸与額：・・・　月額1.4万円

（H）端末購入費支援事業

→群馬県立高校（全日制・定時制）に在学する新入生（中央中等教育学校4年生を含む）のうち、生活保護世帯、住民税非課税世帯及び準非課税世帯を対象に、端末購入費を支援します。

【問合せ先：通学先の高校、群馬県教育委員会管理課】

金額：・・・　①生活保護世帯、住民税非課税世帯
上限　6.5万円
②準非課税世帯（年収目安350万円）
上限　約4.3万円

（D）・（E）について
高校生等への修学支援：文部科学省
https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/mushouka/index.htm

（F）について
群馬県独自の支援（私立）：群馬県私学・青少年課
https://www.pref.gunma.jp/soshiki/380/

（G）・（H）について
群馬県独自の支援（県立）：群馬県教育委員会
https://www.pref.gunma.jp/site/kyouiku/4662.html

小学校・中学校

（I）就学援助制度

→**生活保護世帯・住民税非課税世帯**などに対して文房具、教材やランドセル、修学旅行にかかる費用などを支援します。

【問合せ先：通学先の小・中学校又はお住まいの市町村】

（H）について
就学援助制度：文部科学省
https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/career/05010502/017.htm

その他の支援に関する情報

独立行政法人**日本学生支援機構のホームページ**において、国内の大学、短期大学が行う学内奨学金、授業料等の減免・徴収猶予制度及び地方公共団体等（都道府県・市区町村・その他、奨学金事業実施団体等）が行う国内向け奨学金制度の情報を掲載しています。

大学・地方公共団体等が行う奨学金制度：日本学生支援機構HP
https://www.jasso.go.jp/shogakukin/dantaiseido/index.html

※ 子育て世帯の教育にかかる負担を軽減する制度は、近年対象等を拡充しており、支援を希望する家庭の保護者は文部科学省HPや、教育機関、お住まいの都道府県・市町村のHPなどで最新情報をご確認ください。